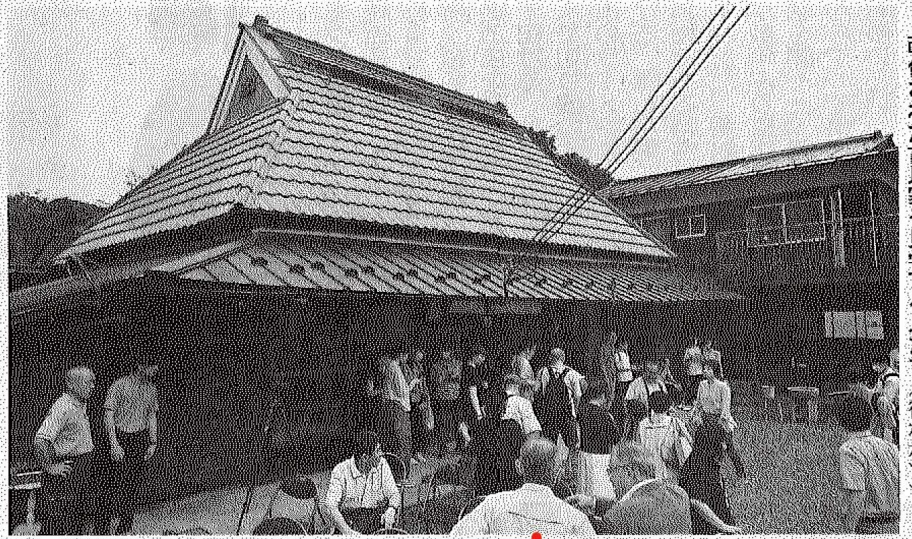


築150年古民家 モデルハウスに

改修された古民家を見学する人たち（御杖村で）



御杖で完成見学会

空き家だった築約150年の古民家を改修したモデルハウスの完成見学会が御杖村であり、関係者ら約60人が参加した。空き家を企業の保養所や研修施設などに活用してもらうことを提案するという。

大阪府東大阪市の吉武工務店が昨年9月から、約3700万円をかけて、古民家の外壁張り替えや傾いた床の修理を実施したほか、サウナや露天風呂が付いた浴室棟を新設。薪ストーブやパーカウンターを備え、十数人が泊まれるスペースがある。

敷地は約2300平方メートルで、農園やグランピングの

スペース、バーベキュー広場、ゴルフのアプローチ練習場も整えた。

村によると、村内には空き家が約150軒あるという。同社はこうした物件を購入し、企業などに活用を提案する。7月8日の見学会で吉田文彦社長

(56)は「企業や田舎好きの方に来ていただき、地域を活性化させたい」と話した。

見学会に参加した伊藤取官村長は「空き家対策は村の課題の一つ。移住、定住につながるれば」と歓迎している。

上牧町にタブレット

大阪ガス寄贈 フリースクールで活用

企業ボランティア「小さな灯運動」に取り組む大阪ガス（大阪市）は、上牧町にタブレット端末1台を寄贈した。同町が昨年9月に開校した不登校児のためのフリースクール「Smile Farm」かんまき」で活用される。

同運動は1981年から続けており、その一環として社内などで集まった募金で地域の福祉や教育に役立つ品を贈っている。

7月13日の寄贈式では、大阪ガス奈良地区支配人の福井克久さんが「長く活動を続けることに大きな意味



タブレット端末の目録を今中町長に手渡す福井さん（左）（上牧町役場で）



7種の味 バラの形グミ

フラワーギフトショップ「karendo（カレンド）」（橿原市）は7月から、バラの形をしたグミ「ビジュ・ド・ローズ」の販売を始めた。

イチゴやレモン、ブドウなど計7種類の味があり、赤や黄のバラの花びらを再現。フルーティーな味が魅力だという。洋菓子店「メサージュ・ド・ローズ」（本店・

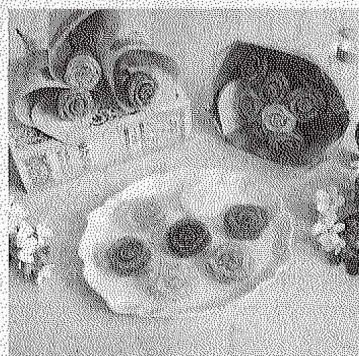
橿原のフラワーギフトショップ

東京都千代田区）と3年以上かけて共同開発した。

1個あたり税込み410円で、7個入り（税込み2592円）なども販売。好きな種類をプーケのように選ぶサービスもあり、担当者は「かわいい見た目で贈り物にぴったり」と話す。

イオンモール橿原（橿原市）に入る店舗などのほか、オンラインショップ（htt

バラの形をしたグミ「ビジュ・ド・ローズ」=カレンド提供



ps://karendo.com/) で購入できる。問い合わせはカレンド本社（0744・23・0313）。

があると感じている。少しでも地域のお役にたてれば」と述べて目録を手渡しした。今中富夫町長は「子どもたちの居場所となるフリースクールに光をあてていただき、ありがたい」と話した。